

自動車ガソリンの要求品質 (JIS K 2202 : 2012)

試験項目 種類	オクタン価 (リサーチ法)	密度 (15℃) g/cm ³	蒸留性状(減量加算)					銅板 腐食 (50℃, 3h)	硫黄分 質量%	蒸気圧 ⁽¹⁾ (37.8℃) kPa	実在ガム ⁽²⁾ mg/100ml	酸化 安定度 min	ベンゼン 容量%	MTBE 容量%	色
			10% 留出 温度 ℃	50% 留出 温度 ℃	90% 留出 温度 ℃	終点 ℃	残油量 容量%								
1号	96.0以上	0.783 以下	70以下	75以上	180以下	220以下	2.0以下	1以下	0.01以下	44 ~ 78	5以下	240以上	1以下 ⁽³⁾	7以下	オレン ジ系色
2号	89.0以上		110以下												

注 (1) 寒候用のものの蒸気圧の上限は、93kPaとする。

(2) ただし、未洗実在ガムは、20mg/100mℓ以下であること。

(3) ベンゼン1容量%以下は、2000年1月1日から適用する。ただし、1999年12月31日までの間は、5容量%以下とする。

軽油の要求品質 (JIS K 2204 : 2007)

灯油の要求品質 (JIS K 2203 : 2009)

試験項目	単位	種類					試験項目	種類		試験方法
		特1号	1号	2号	3号	特3号		1号	2号	
引火点	℃	50以上			45以上		蒸留性状 95%留出温度 ℃	270以下	300以下	6.1
蒸留性状 90%留出温度	℃	360以下		350以下	330以下 ^{a)}	330以下	引火点 ℃	40以上		6.2
流動点	℃	+5以下	-2.5以下	-7.5以下	-20以下	-30以下	銅板腐食 (50℃, 3h)	1以下	-	6.3
目詰まり点	℃	-	-1以下	-5以下	-12以下	-19以下	煙点 mm	23以上 ^{a)}	-	6.4
10%残油の 残留炭素分	質量%	0.1以下					硫黄分 質量分率%	0.0080以下 ^{b)}	-	6.5
セタン指数 ^{b)}	-	50以上		45以上				-	0.50以下	6.5
動粘度 (30℃)	mm ² /s	2.7以上		2.5以上	2.0以上	1.7以上	色(セーボルト色)	+25以上	-	6.6
硫黄分	質量%	0.0010以下					注 a) 寒候用の煙点は、21mm以上とする。 b) 燃料電池用の硫黄分は、0.0010質量分率%以下とする。			
密度 (15℃)	g/cm ³	0.86以下								
注 a) 動粘度(30℃)が4.7mm ² /s以下の場合には、350℃以下とする。 b) セタン指数は、セタン価を用いることもできる。										

重油の要求品質 (JIS K 2205 : 2006)

種類	性状	反応	引火点 ℃	動粘度 (50℃) mm ² /s [cSt]	流動点 ℃	残留炭素分 質量%	水分 容量%	灰分 質量%	硫黄分 質量%
1種	1号	中性	60以上	20以下 20以下	5以下 ⁽¹⁾	4以下	0.3以下	0.05以下	0.5以下
	2号	中性	60以上	20以下 20以下	5以下 ⁽¹⁾	4以下	0.3以下	0.05以下	2.0以下
2種		中性	60以上	50以下 50以下	10以下 ⁽¹⁾	8以下	0.4以下	0.05以下	3.0以下
3種	1号	中性	70以上	250以下 250以下	-	-	0.5以下	0.1以下	3.5以下
	2号	中性	70以上	400以下 400以下	-	-	0.6以下	0.1以下	-
	3号	中性	70以上	400を超え1000以下 400を超え1000以下	-	-	2.0以下	-	-

注 (1) 1種及び2種の寒候用のものの流動点は0℃以下とし、1種の暖候用の流動点は10℃以下とする。